



桑の緑

小坂小学校 学校便り

令和4年1月28日
文責：校長 江上 知男

コロナ感染防止へのご協力をお願いします！

まさに「非常事態」と言って良いのではないかと思います。県内1日の新規感染者数は連日1,000人を超えるようになり、町内でも2桁の感染者となりました。このような状況から、県はリスクレベルを「レベル3(対策強化レベル)」に引き上げ、感染防止の徹底を呼びかけています。

学校においても、細心の注意を払いながら運営に当たっています(不安の毎日です!)。特に、「第6波では子どもへの感染が多い」ことが指摘されていますので、保護者と情報を共有し、職員間で状況を確認しながら方針を決定し、学校全体の感染対策を図っているところです。校長も各教室を回り、「マスク着用の徹底」を直接子どもたちへお願いしています。

さて、このような中で土曜・日曜を迎えます。各家庭とも様々な予定があられると思います。「オミクロン株はあまり重症化しない」という印象がありますが、家庭によって基礎疾患のある方や高齢の方がおられ、子どもの感染が深刻な事態を引き起こすことがあります。「安心メール」でもお知らせしていますが、以下のことに留意いただき、感染防止へのご協力をお願いします。

- 1 不要不急の外出は控えてください。
- 2 人が集まる場所には行かないようにしてください。
- 3 屋外でもマスクを正しく着用し(鼻と口を覆うように着用)、屋内に入るときは手洗いうがいを行ってください。

なお、「休日にどうしても学校と連絡を取る必要」が生じた場合、安心メールから連絡できるような仕組みを作っていますので、どうかご活用ください。



発表中の給食委員

「学校給食旬間」を実施しました！

1月13日～21日を学校給食旬間と定め、様々な取組を行いました(まだ「進行中」ですが)。毎年この時期に実施するのは、学校給食記念日が1月24日だからです。1月21日(金)には、給食委員による発表がありました(残念ながらリモート)。そして、給食の歴史や目的について教えてくれました。私が心に残ったのは「まごは(わ)やさしい」という言葉で、食事のバランスの大切さを考えさせられました。 <まめ(豆製品)、ごま(種実類)、わかめ(海藻類)、やさい(野菜類)、さかな(魚類)、しいたけ(キノコ類)、いも(根菜類)> 最近、寒くなって「鍋」に頼り切っている我が家の食卓…。主夫・江上として「大事にしよう！」と心に誓いました(笑)。

今後、学年ごとに「給食センターの先生方への手紙」「標語」「ポスター」「作文」に取り組みます。発表を楽しみにしています。発表した給食委員の皆さん、ありがとうございました。

「口の中の健康」にも留意してください！

新聞で「初期虫歯」

の記事が目にとまりました。「歯の最表層(エナメル質)が溶け出した状態の『初期虫歯』は増加傾向」とのことです。放っておけば悪化します(痛い!状態になる)。対処方法は、磨き残しを少なくすることだそうです(プロの定期的な清掃が理想)。学校でも歯磨き指導はしていますが、フック物洗口はコロナ感染防止のため中断しています。来週から再開の準備を進めていましたが、再度の延期を余儀なくされました(第6波終息後に再開予定)。どうかご家庭でも、子どもの「口の中の健康」に関心を持っていただき、磨き残しがないか確認いただければと思います。永久歯の虫歯は、一生治りません(治療は「削って埋める」しかありません)。親として後悔がないようにしましょう。